

事務局：一般社団法人みやぎ連携復興センター TEL：022-748-4550

< 分科会 A >

テーマ：
震災からのコミュニティ再生

アドバイザー：
橋本 大樹 氏

宮城大学 山元復興ステーション
特任調査研究員

山元町からまちづくりへの委託を宮城大学が受託し、宮城大学特任調査研究員として山元町の復興まちづくりに関わり、新市街地のコミュニティ形成と被災行政区のコミュニティ再生を中心に主体性のある自治会運営への支援を実施している。



< 分科会 B >

テーマ：
住民主体のコミュニティ活動

アドバイザー：
大滝 聡 氏

(特非) まちづくり学校代表理事

武蔵野美術大学卒。漆工芸の仕事やアーティスト活動を続け、グラフィックデザイン、環境造形、コミュニティデザインに携わる。1996年より岩船地域ニューにいがた里創プランのコーディネーターとして参画し、都岐沙羅パートナーズセンターの設立に中心的な役割を担う。現在、NPO法人まちづくり学校代表理事(校長)のほかにも、総務省地域力創造アドバイザー等を務めている。



< 分科会 C >

テーマ：
持続的な地域づくり

アドバイザー：
石本 貴之 氏

(特非) 新潟NPO協会理事・事務局長

滋賀県立大学大学院卒業後、民間調査会社を経て、2012年から環境省の情報拠点「地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)」にてソーシャルビジネス等の支援やマルチステークホルダーの対話の場「フューチャーセッション」のコーディネートを担当。2014年に新潟県に移住して、特定非営利活動法人NPO協会の事務局次長に就任し、現在は理事・事務局長。ワークショップデザイナーとして、行政・企業・NPO等の協働を生み出す対話の場づくりを多く手掛ける。



< 分科会 D >

テーマ：
地域産業の活性化

アドバイザー：
相馬 康穂 氏

プロジェクトおおわに事業協同組合副理事長

1965年生まれ。大鰐町出身。弘前実業高校卒業後、家業の「そうま屋米酒店」にて米・酒の販売などに従事する一方、商工会青年部活動を通じて地域おこしに積極的に携わる。平成21年2月よりプロジェクトおおわに事業協同組合副理事長に就任する。その他青森公立大や弘前大の非常勤講師も務めながら、コミュニティビジネスのノウハウ指導役も務めている。



FAX 参加申し込み用紙			
団体名・組織名			
E-mailアドレス（代表）			
	役職	氏 名	参加希望分科会 (事業関係者以外)
1			A・B・C・D
2			A・B・C・D
3			A・B・C・D
4			A・B・C・D
5			A・B・C・D